

文化振興の基本方向と施策の取組みリスト×市民WSでの意見の対応

■文化振興施策の担い手（主体）

- 民 … 市民：市民が中心に進めるもの（個人、文化団体、事業者を含む）
- 協 … 協働：市民と行政が対等な立場で相互に補完及び協力して進めるもの
- 市 … 舞鶴市：行政が中心に進めるもの（市民参加を原則とする）
- ◎：主たる担い手（主導者）
- ：協力して分担する
- △：主導的ではないが参加する

■色分けの分類

- 市が主体であり取組みがあったもの
- 市が主体であり取組み数が少ないもの
- 市が主体であり取組みが全くなかったもの
- 市民が主体か市民との協働の取組みが全くなかったもの

■文化振興施策の実施・実現時期

- 短 … 短期：早期に実施すべきもの、おおむね2年以内に実施・実現すべきもの
- 中 … 中期：おおむね3年～5年の間に実施・実現すべきもの
- 長 … 長期：おおむね5年～10年の間に実施・実現すべきもの、継続的な取り組みが必要なもの

(1) 文化に参加する（文化活動への参加、鑑賞、発表、支援など）

施策の方向	主体			実施・実現時期	事業数	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア		
	民	協	市												
①文化に出会う機会をつくる															
18															
・舞台芸術、展覧会など文化芸術の鑑賞の機会をつくろう。	◎	○	◎	短	9	色んな国の方が舞鶴のみんなに世界の文化を食で発信する	外国人向けにハードルを下げる								
・まちをアートな空間にしよう（街中でのアートイベント、まち並みを見直す）。	◎	○	○	中	4										
・文化に出会う機会を広げよう（文化の出前講座、アウトリーチ活動、街角アートスポット、看板・ちらし、包装紙のデザイン）。	◎	◎	○	短	10										
・市民の文化活動の発表を観に行こう。	◎	△	○	短	8										
・子ども、障がい者、高齢者などすべての人が文化に出会う機会をつくろう。	◎	◎	◎	短	13										
・建造物や道路など普段の街中で文化に接することができるようにしよう。	◎	○	○	中	2		文化の玄関口を団体ごとに作る（NPO法人舞鶴国際協会など）								
②子どもが文化に出会う機会をつくる															
9															
・子どもたちが文化に触れる機会をつくろう。	◎	◎	◎	短	8	中高生が市民に向けて舞鶴のことがわかる観光だけでなくツアーを企画を作りコンペをする	まちに興味を持つ	行政が市民に向けて市民、企業と協力して、まちに興味を持つ仕掛けとして社会体験見学ツアーを企画する（会社、伝統文化、農業、漁業、福祉施設、港湾）	子どもが学校で昔の遊び体験をしてきた	図書館が子どもたちにもっと自由に絵本と触れ合える場を作る	子どもが楽しめる図書館キッズルーム（うるさくていい）の絵本、語り部				
・子どもに文化芸術を学ぶ機会を提供しよう。	◎	◎	◎	短	7		舞鶴の教科書を作る		小さい子ども向け、伝統文化の絵本、語り部						
・親や地域が子どもと一緒に、文化に出会う機会をつくろう。	◎	◎	○	短	4										
③文化活動に参加する															
12															
・文化団体・サークルに加入し、文化芸術活動に参加しよう。	◎	△	△	短	5	中高生が市民に向けて舞鶴のことがわかる観光だけでなくツアーを企画を作りコンペをする（再掲）	まちに興味を持つ								
・文化について学ぼう（ワークショップ、講座への参加など）。	◎	○	△	短	4										
・公演を観に行こう、聴きに行こう。	◎	△	△	短	5										
・発表の場をつくろう（ホール、博物館、公共施設、駅、商店街、喫茶店、広場、路上等あらゆるところが舞台に）。	◎	○	○	中	7										
・出版しよう（新聞、本、雑誌、タウン紙、マップ等）。	◎	△	△	中	2									舞鶴の教科書を作る	
④文化をプロデュースする															
6															
・文化を自分たちでプロデュースしよう（企画から上演・展示まで）。	◎	○	○	短	4	中高生が市民に向けて舞鶴のことがわかる観光だけでなくツアーを企画を作りコンペをする（再掲）	まちに興味を持つ	学生主体で企画書を作ってもらい、コンテスト形式で募集、著名なクリエイターに選出プロデュースしてもらうことで、よりグレードの高い企画にし、それをSNSで発信、実現したりすることで経済的な相乗効果も図る。	中高生主体の文化祭						
・文化をプロデュースする組織を応援しよう（文化の中間支援機能（組織）をつくる）。	◎	○	◎	短	2									参加型文化体験イベントをもっと	
・文化プロデューサー、キュレーター（学芸員）を育てよう。	◎	○	◎	中	1									舞鶴の教科書を作る	幼稚園・保育園から小中高への文化の継承
・舞鶴市総合文化会館の文化芸術のハブ機能を強化しよう。	△	△	◎	短	4										
⑤文化施設を活用する															
12															
・既存の公共文化施設を使いこなそう。	◎	◎	○	短	9	市民が主となり、いろいろな得意分野を出し、接続を図りつつ、ユニバーサルデザインもアート感覚で誰も取り残さない文化参画を実現する	ユニバーサルデザイン								
・文化施設の運営等に参加しよう。	◎	◎	◎	短	2										
・文化施設で学ぼう（演出、照明、音響、装置、企画等）。	○	○	◎	短	2										
・文化施設をネットワークしよう（類似・異種の施設。市内・市外の施設）。	○	○	◎	短	1										
・文化施設に人を呼び込もう。	○	○	◎	短	8										
・文化施設で商いをしよう（ショップ、カフェ、レストランなど）。	◎	○	△	中	3										
・誰もが使いやすい文化施設にしよう（ユニバーサルデザイン）。	△	○	◎	中	3									イベントなどの幼少児童の託児の充実	
・文化施設へ行きやすくしよう（移動手段、駐車場等）。	○	△	◎	中	3										
⑥文化を支える、文化が支える															
14															
・文化を教え、伝え、贈る。次の世代を育てよう。	◎	◎	◎	短	6	市が企業や事業者を取りまとめアートプロデュースを含めたスポンサーとして文化振興を図る	意欲がありお金がない方に支援	企業や事業者がスポンサーになるメリットづくり	いろんな企業が市民に楽しく企業の良さを伝えるテーマパークを作り育てていく						
・文化活動の黒子になろう（広報、会計、集客、上演・展示などの裏方）。	◎	△	△	短	3									和食文化の授業	
・お金をつくろう（チケットを買う、作品を購入する、寄付をするなど）。	◎	△	△	短	2									マニアックバスツアー	
・文化を楽しもう（観る、聴く、参加する、評判を語る、関心を持つ）。	◎	△	△	短	10									企業の良さを活かしたバスツアー（例：ケンコーマヨネーズ）	
・企業・事業者を文化に引っ張り込もう（文化のスポンサーに）。	◎	○	◎	中	1									企業とのタイアップで体験できる安価な文化活動	
・企業・事業者も、文化の力で社会に貢献しよう（スポンサーシップ等）。	◎	△	△	中	1										

(2) 文化を創造する（作品づくり、人づくり、まちづくり）

10

施策の方向	主体			実施・実 現時期	事業数	第3回市民ワークショップで まとめられた統合した意見	第1～2回に出た 個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップで まとめられた統合した意見	第1～2回に出た 個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップで まとめられた統合した意見	第1～2回に出た 個別の意見アイデア
	民	協	市								
①創造活動に参加する					8						
・文化団体・サークルに加入し、文化芸術活動に参加しよう。【再掲】	◎	△	△	短	3	市民が空き家を提供し、行政が借り上げギャラリーにする、まちなかに文化をつくる仕掛け	ギャラリーが少ない				
・練習し、稽古し、研鑽しよう。	◎	△	△	短	4						
・練習の場を提供しよう（空き施設、既存施設の多角的活用など）。	○	◎	◎	中	3						
・文化芸術を学ぶ機会を提供しよう（講座、ワークショップなど）。	◎	○	◎	短	3						
・創造活動の敷居を低くしよう（アート体験、初心者講習会の開催など）。	◎	○	◎	短	5						
・イベントを文化表現の場として活用しよう。	◎	◎	○	短	4						
・市民の潜在的な文化芸術能力を引き出し、作品にしていこう。	◎	○	○	中	4						
・子どもの文化力を育成しよう。	○	◎	◎	中	4						
②文化芸術作品が生まれる					4						
・優れた作品を顕彰しよう。	○	△	◎	中	3	演劇サークルが子どもたちと一緒に絵本の世界を広げていく（再掲）	舞鶴を題材にした演劇、音楽をもっと広める	市民が舞鶴をPRする動画を作ってコンテストする	インパクトのある広報	いつでも見られる文化の動画配信	
・コンクールを開催しよう。	◎	○	◎	長	2						
・舞鶴を素材とした作品（音楽、演劇、ダンス、楽曲、絵画、彫刻、文芸、学術研究等）づくりを応援しよう。	◎	○	◎	長	0						
③アーティストがまちに居る					5						
・舞鶴にいるアーティストの作品を観よう、聴こう、つながろう、創造を応援しよう。	◎	△	○	短	5	市民が空き家を提供し、行政が借り上げギャラリーにする、まちなかに文化をつくる仕掛け（再掲）	ギャラリーが少ない				
・アーティストに舞鶴に住んでもらおう（アート・イン・レジデンス）。	○	◎	○	長	1						
・アートを制作・発表しやすい雰囲気、条件をつくろう。	○	◎	○	中	0						
・アーティストが活躍できるイベントを開催しよう。	◎	○	◎	中	2						
・アーティストと市民、文化団体が制作を通して交流し合おう。	◎	○	△	長	2						
④文化芸術への感受性を高める					5						
・作品への理解を進めよう。	◎	△	△	中	3						
・多様な表現に出会い、感じ、理解しよう（新しい表現、歴史や土地に根ざした文化、異文化への理解など）。	◎	△	△	中	3						
・文化芸術を通して、心の感受性を養おう。	◎	△	△	長	4						
・新しいもの、異質なものへの寛容の精神、他者への歓待の精神を養おう。	◎	△	△	長	2						
⑤人をつくる					5						
・文化を見る目を養おう。	◎	△	△	長	3	行政が市民アートマネージャー育成の講座を企画する、地域を面白くするために色々考えたり助ける人			眠れる文化の発掘、発信、色んな人がまだまだいる		
・文化について学ぼう（ワークショップ、講座への参加など）。【再掲】	◎	○	△	短	3						
・文化団体は担い手を積極的に育てよう。	◎	△	△	中	1						
・子どもたちに伝統芸能・民俗行事を伝承していこう。	◎	◎	○	中	3						
・プロフェッショナルをめざす人材を応援しよう（奨学金、派遣・留学制度）。	○	○	◎	中	1						
・*アートマネージャー、文化プロデューサーを育てよう（職業として成り立つようにする。行政、文化団体などが養成する）。	◎	○	◎	中	0						
・舞鶴の中で文化芸術に携わる人を育て、貢献した人を誉め讃えよう。	○	◎	◎	短	0				作品展示できるギャラリーが少ない		アートマネージャーを育てようとしている

(3) 文化でつながる（交流、連携、情報発信など）

15

施策の方向	主体			実施・実現時期	事業数	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	
	民	協	市											
①文化を語る（交流・コミュニケーションの場づくり）														
12														
・誰もが集える文化を語る場や機会をつくろう。	◎	△	△	短	12									
・文化を語る情報発信手段をつくろう（情報紙、インターネットなど）。	◎	○	○	短	7									
・鑑賞団体、応援団体をつくろう。	◎	△	△	中	3									
②文化の情報発信を充実する														
11														
・文化情報発信機能を充実させよう（情報紙、ポータルサイトなどをつくる）。	◎	○	◎	中	8	高専生とアートプロデューサーが共同でSNS「習いごとの見本市」という名のクラウド博物館を立ち上げ、そこに市内の文化活動を投稿することで眠っている多様な文化を掘り起こし、市の誇る既存の文化とともにさまざまな媒体で広報する。	習いごと見本市、障害者も外国人も	市民が舞鶴をPRする動画を作ってコンテストする（再掲）	インパクトのある広報	市民が市民にSNSを使ってMAIZURU EXPOを作る	ボトムアップの文化発掘の仕組みづくり	中高生等、若者が小学生に楽しく面白く舞鶴を教える、伝える舞鶴図鑑を作る	SNS活用	
・文化情報を集約する拠点を設けよう。	○	◎	◎	中	8				いつでも見られる文化の動画配信		舞鶴を題材にした演劇、音楽をもっと広める（再掲）		中高生を引っ張り出す	
・図書館や博物館相当の施設を活用して、まちや文化に関する情報をストックし、発信しよう。	◎	◎	◎	中	9								文化便利帳	地元を学ぶ教科書
・文化情報をまとめた文化便利帳を作成しよう。	◎	◎	○	短	0									
③文化団体の連携強化														
2														
・文化団体相互の連携を強化しよう。	◎	△	△	短	2	行政が市民に向けて市民、企業と協力して、まちに興味を持つ仕掛けとして社会体験見学ツアーを企画する（会社、伝統文化、農業、漁業、福祉施設、港湾）（再掲）	子どもが学校で昔の遊び体験をしてきた	色んな団体が行政と市民のメッセンジャーになる						
・文化団体が連携して、新たな取り組みを始めよう。	◎	△	△	中	2									
・文化団体と、福祉、産業、環境、まちづくり、子育て、教育など異分野の団体と連携しよう。	◎	△	△	中	0									
・団体と市民の交流機会を設けよう。	◎	△	△	短	1					小さい子ども向け、伝統文化の絵本、語り部				

(4) まちづくりに文化を活かす (美しく活気に満ちた都市の創造)

18

施策の方向	主体			実施・実現時期	事業数	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア		
	民	協	市												
①まちづくりに歴史・文化を活かす															
15															
・舞鶴らしい風景を守り、育てよう (港町、城下町、赤れんが、歴史的まち並み、海と山と川の自然など)。	◎	◎	◎	短	7										
・舞鶴の歴史的建造物の文化的活用を図ろう (ギャラリー、カフェ・レストラン、商業施設、博物館等)。	◎	◎	○	長	3										
・舞鶴らしい景観づくりを応援しよう (補助金、顕彰制度など)。	○	○	◎	中	2										
・舞鶴の歴史・文化を世界に発信しよう。	◎	◎	◎	長	11										
・商店街などのまちを文化的に活用しよう。	◎	○	○	中	3										
②生活空間の質の向上 (生活の文化化/芸術化)															
5															
・日常の生活空間に文化的要素を取り入れよう。	◎	△	△	中	2	市民WSでは特に意見なし 審議会での検討を									
・日常生活の中で、文化芸術を楽しもう。	◎	△	△	短	1										
・読書を日常の習慣にしよう。	◎	◎	◎	短	1										
・生活空間や街中をきれいにし、美しいまちをつくらう。	◎	◎	○	長	2										
③文化を基軸とした都市づくりの促進															
7															
・文化を都市ビジョンの基礎に置こう。	○	○	◎	短	4	市民が主となり、いろいろな得意分野を出し、接続を図りつつ、ユニバーサルデザインもアート感覚で誰も取り残さない文化参画を実現する (再掲)	ユニバーサルデザイン	高専生とアートプロデューサーが共同でSNS「習いごとの見本市」という名のクラウド博物館を立ち上げ、そこに市内の文化活動を投稿することで眠っている多様な文化を掘り起こし、市の誇る既存の文化とともにさまざまな媒体で広報する。(再掲)	習いごと見本市、障害者も外国人も						
・文化の視点を大切にしたい都市計画としよう。	○	○	◎	長	3										
・都市デザインに配慮した建造物・施設としよう。	◎	○	◎	長	4										
・「美しいまちづくり」を推進しよう。	◎	○	◎	長	6										
・ユニバーサルデザインに基づいた、一人ひとりの人権を尊重したまちづくりを進めよう。	◎	◎	◎	中	0					イベントなどの幼少児童の託児の充実					
・住み続けたい魅力的なまちをつくらう。	◎	◎	◎	長	5										
④文化で都市活力を向上させる (文化産業、産業文化)															
4															
・文化に関わる産業 (メディア、印刷、デザイン、広告、情報、ファッション) を育成しよう。	◎	△	○	長	2										
・さまざまな産業において、文化の薫りを加味することで付加価値を高めよう (製造品のデザイン、イメージ、ブランド、マーケティング)。	◎	△	△	長	1										
・商業施設などが文化の薫り高いものとなるよう働きかけよう (色、デザインなど)。	◎	△	○	中	3										
⑤観光を豊かにする															
12															
・観光資源の質の向上とネットワーク化を進めよう。	◎	○	◎	短	8	中高生が市民に向けて舞鶴のことがわかる観光だけでなくツアーを企画を作りコンペをする (再掲)	まちに興味を持つ	市民 (小学生と大人) が小学校区ごとに市民に向けて町の魅力をPRするツアーを企画する (体験、ごはん)	食文化をきっかけにしたまちづくり	演劇サークルが子どもたちと一緒に絵本の世界を広げていく (再掲)	舞鶴を題材にした演劇、音楽をもっと広める	舞鶴市の食への市民割引制度 (再掲)			
・清掃活動などにより街中をきれいにすることで、市民環境はもとより観光も豊かになるよう努めよう。	◎	◎	○	短	1										
・地域の資源を活かして一過性の観光ではなく、持続可能な観光を進めよう。	○	◎	◎	中	7										
・市民の*ホスピタリティを醸成し観光に活かそう。	◎	◎	○	中	7										
・「赤れんが」など地域資源を活かしたまちづくりを進めよう。	◎	◎	◎	短	5										
・まち並み、景観を大切にしよう。	◎	○	◎	長	5										
・舞鶴を素材とした文化芸術作品の創作や観光イベントを開始し観光振興につなげよう。	○	○	◎	長	2								舞鶴の教科書を作る		
・舞鶴の食文化を活用した観光や、食のブランド化をさらに進めよう。	◎	○	○	中	4									かまぼこ板切符でまいるバスツアー	
⑥自然環境の保全															
2															
・豊かな自然を保全しよう。	◎	◎	◎	長	2	市民WSでは特に意見なし 審議会での検討を									
・自然環境保全活動に携わる団体を支援し、活動に参加しよう。	◎	◎	◎	短	2										
・自然環境保全のための仕組み (制度) を作ろう。	△	○	◎	長	0										

(5) 舞鶴らしい文化を発信する（地域資源を継承し育むなど）

21

施策の方向	主体			実施・実現時期	事業数	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア
	民	協	市										
①舞鶴らしさを考える	11												
・歴史講座などにより舞鶴の地域資源について学ぼう。	◎	◎	○	中	7	行政が小学生の総合学習向けに、舞鶴市の歴史（古代～現代）、文化（伝統、食、自然）、産業に詳しい教科書を作る	なんで、どうしてが教えてもらえるところ						
・「地元学」の手法などを使って、舞鶴の魅力をさらに研究しよう。	◎	○	○	長	0								
・失われる可能性のある資源を保全するため記録し、研究しよう。	◎	◎	○	中	5								
・学校や公民館、家庭など*で「ふるさと学習」に取り組もう。	◎	○	◎	短	7								
②舞鶴らしさの共有と発信	16												
・舞鶴らしさを広く共有するために、シンボルをつくろう（“ゆうさいくん”など）。	◎	○	○	短	7	演劇サークルが子どもたちと一緒に絵本の世界を広げていく（再掲）	舞鶴を題材にした演劇、音楽をもっと広める	市長がキャラクターになりライバルと市の問題を良いことも悪いことも解決していくという物語を作り文化の場に昇華させる	市長がキャラクター				
・舞鶴らしさを編集し、発信（物語化、作品化）していこう。	◎	○	◎	中	13								
・舞鶴のさまざまな地域資源をとりまとめ、ブランド化しよう。	◎	◎	○	長	7								
・舞鶴の歴史・文化を世界に発信しよう。【再掲】	◎	◎	◎	長	14								
③文化交流を図る	4												
・国内の都市、舞鶴の姉妹都市・友好都市との文化的交流を促進しよう。	◎	○	◎	長	4	市長がキャラクターになりライバルと市の問題を良いことも悪いことも解決していくという物語を作り文化の場に昇華させる（再掲）	市長がキャラクター						
・舞鶴市の都市像に基づき、東アジアに目を向け、対岸諸国との文化的交流を促進しよう。	◎	○	◎	長	2								
④文化を継承していく（文化財、伝統芸能・行事などを大切にする）	15												
・有形文化財、無形文化財の保全と再生、活用と継承を図ろう。	◎	◎	◎	長	8	行政が市民に向けて市民、企業と協力して、まちに興味を持つ仕掛けとして社会体験見学ツアーを企画する（会社、伝統文化、農業、漁業、福祉施設、港湾）（再掲）	子どもが学校で昔の遊び体験をしてきた 小さい子ども向け、伝統文化の絵本、語り部	行政が小学生の総合学習向けに、舞鶴市の歴史（古代～現代）、文化（伝統、食、自然）、産業に詳しい教科書を作る（再掲）	なんで、どうしてが教えてもらえるところ	中高生等、若者が小学生に楽しく面白く舞鶴を教える、伝える舞鶴図鑑を作る（再掲）	SNS活用		
・無形文化財（地域の伝統芸能や行事）を学校で学ぶ機会を設けるなど、継承していこう。	○	○	◎	中	1								
・地域の伝統芸能や行事などの記録を残していこう。	◎	◎	○	短	2								
・これまで蓄積されてきた地域文化資源を、次世代へ継承していこう。	◎	◎	○	長	13								
⑤舞鶴らしい文化活動の促進	6												
・多様な市民による舞鶴らしい文化活動を展開しよう。	◎	○	○	中	6								
・舞鶴らしい創造的な文化芸術活動をつくってみよう。	◎	○	○	長	0								

(6) 文化の育つしくみをつくる (条例に基づいた各主体の取り組みなど)

8

施策の方向	主体			実施・実現時期	事業数	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	第3回市民ワークショップでまとめられた統合した意見	第1～2回に出た個別の意見アイデア	
	民	協	市											
①文化を育てるしくみづくり													7	
・舞鶴市の文化情報を共有し合う場を設けよう。	◎	○	○	中	3	市民WSでは特に意見なし 審議会での検討を								
・舞鶴市の文化全体を把握し、評価、アドバイスできる機関の設置を検討しよう。	○	◎	◎	短	2									
・高齢者や障害者の文化活動の充実を図るための施策を講じるよう努める。	○	○	◎	短	1									
・民間主導で市民文化ファンドの創出を検討しよう。	◎	△	△	長	0									
・民間主導で文化情報センターや文化芸術のプロデュース機能を有する組織の創出を検討しよう。	◎	○	○	短	0									
・市民活動を育成または支援するための助成制度を再構築しよう。	○	◎	◎	短	2									
②公共文化施設の整備と活用													2	
・既存の公共文化施設を使いこなそう。【再掲】	◎	◎	○	短	2	市が「舞鶴の日」を作り、公共交通機関や施設を無料開放し文化の発展を促進する	舞鶴の日を作り バス入場料無料							
・公共文化施設での「減免」措置のあり方について考えよう。	◎	◎	◎	短	1									
③さまざまな連携													3	
・行政は大学や諸々の公的機関との連携を図ろう。	○	○	◎	中	2	舞鶴市の食への市民割引制度 (再掲)								
・市民は、個人や文化活動団体との連携を図ろう。	◎	○	△	中	0									
・市民文化団体、NPO、大学、研究機関、産業団体などが一堂に会して舞鶴市の都市活力・魅力の向上を目指して集うプラットフォームを形成しよう。	◎	◎	◎	短	1									
・全国的な文化団体との連携を図ろう。	◎	△	△	中	1									
④舞鶴市文化振興条例に基づく文化の振興													2	
・文化振興審議会を設置し文化の振興に関する事項について調査審議するとともに計画の進行管理を図ろう。	○	◎	◎	中	1	市民が常時、文化的な活動の状況をモニタリングし方向修正する。	評価							
・文化振興政策の評価の仕組みを検討・確立し、文化振興政策の推進を図ろう。	○	◎	◎	中	2									
⑤文化の評価													1	
・文化振興政策の評価の仕組みを検討・確立し、文化振興政策の推進を図ろう。【再掲】	○	○	◎	中	2	市民WSでは特に意見なし 審議会での検討を								
・舞鶴市の文化芸術、まちづくりなどについて語り合おう。	◎	○	○	中	2									
・地域の伝統芸能や行事などについて、語り合う場を設けよう。	◎	○	◎	中	0									
⑥行政の役割													4	
・文化や芸術が活性化する環境、条件を整備する(資金、場、情報)。	○	○	◎	長	2	市民WSでは特に意見なし 審議会での検討を								
・行政の仕事の仕方、考え方に、広く文化の視点を取り入れる。	○	○	◎	短	1									
・文化芸術分野の補助金、基金などのあり方を見直す。	○	○	◎	短	2									
・公共文化施設の運営の仕組みを見直す(管理主体、使用料金、減免、使用条件等)。	○	○	◎	中	2									
・文化や芸術事業の主体としての役割を果たそう。	○	△	◎	短	1									
・公立文化施設の管理者または運営主体としての役割を果たそう。	○	△	◎	短	1									
・市全体の文化の状況を把握し、市民文化の振興に努めよう。	○	△	◎	短	2									